■ IT

IT→テキスト・画像・動画・音声などをデジタル情報として扱う技術の総称

ICT→IT技術の総称であり、特に公共サービスの分野において使われる用語

IoT→Internet of Thingsの略で、「モノのインターネット」、すべてのモノがインターネットにつながることで、それぞれのモノから個別の情報を取得でき、その情報を元に最適な方法でそのモノを制御できるという仕組みです。

OS→「オペレーティングシステム」の略です。パソコン全てのハードとソフトを管理し、ユーザーが利用しやすいようにサービスしてくれるソフトであると言えます。

■ OS

Windows→マイクロソフト社が開発したOS

macOS (Mac OS X)→すべてのMacを動かすオペレーティングシステム

UNIX→nixはOSの一種で、現存する中でもっとも古いOSのひとつ、特徴としては安全性が高く、また余計な機能が少ないので軽い、安い

Linux→安定的に動いて、費用がかからない、OS

■ 言語・環境

マークアップ／フロントエンド →文書構造（テキスト）や視覚表現（装飾）などの情報を、コンピューターが正しく認識できるように、タイトルや見出しなどの各構成要素に「タグ」と呼ばれる識別のための目印を使い、意味付けを行っていくことを意味します。/WebサービスやWebアプリケーションで直接ユーザーの目に触れる部分

HTML→ウェブページを作成するために開発された言語

CSS→サイトの「スタイル」を決定すること

JavaScript→JavaScriptはプログラミング言語であり、ユーザー側のWebブラウザと、Webサイトまたはウェブサービスの相互間のやりとりを、円滑にするために使われています

サーバーサイド →サーバ側で動く何か

.NET（C#, VB）→マイクロソフトが2000～2005年ごろまでに目指していた「構想」「ビジョン」

Java →世界中の基幹システムで使われているプログラミング言語

Java SE→Java Platform, Standard Edition の略で、 Java で使用される API をまとめたものです。 API とは Application Programming Interface の略で、 この場合は Java の機能やデータなどを利用するための呼び出し方を定義したもの

Java EE（Jakarta EE）→Java SE の拡張機能という位置づけになるので Java EE を使用する場合には Java SE と合わせて使用することになります

Perl→テキスト処理が得意なスクリプト言語で、値と文字列の自動変換機能、強力な正規表現が言語に組み込まれています。処理速度はRubyなどのスクリプト言語と比べて比較的高速ですので、人気も高い

PHP→HTMLに埋め込むことができるため、Web開発でよく使用されるスクリプト言語

Ruby→まつもとゆきひろ氏により開発されたオブジェクト指向スクリプト言語

■ サーバーソフト

Apache→世界中で使用されているWebサーバーソフトウェア(HTTPサーバー)です。サーバーを構築するにはWebサーバーソフトウェアが必要

Nginx→ロシアのIgor Sysoev 氏が作られた、軽量・高速のWebサーバで、 エンジンエックス

IIS→マイクロソフトさんが作ったWebサーバのソフト

■ SQL

SQL →データベースを操作するための言語です。データベースにデータを挿入したり、検索したりする際に利用します

DB2→IBMが開発・販売するリレーショナルデータベース管理システム（RDBMS）です

MySQL→ データを整理し管理してくれる製品

Maria DB→「MySQL」から派生したオープンソースリレーショナルデータベースシステムです。「列単位」で処理を行うカラム型データベースエンジンによる並列処理が特徴です。「拡張性」「処理性能」「高品質」が評価され、世界中で急速にシェアを拡大しています。

Oracle DB→オラクル社が開発・販売しているリレーショナル・データベース管理 システム

PostgreSQL→MySQLを嫌いな人がWebシステムでよく使うデータベース

SQLite→パブリックドメイン（著作権フリー）なRDBMSです。RDBMSの代表的なものとしては、OracleやMicrosoft SQL Serverなどが挙げられますが、SQLiteはサーバではなくアプリケーションへ組み込むことによって利用を可能としているRDBMS

SQL Server→マイクロソフトが開発しているリレーショナルデータベース管理システム (RDMS) です。 簡単にいうとマイクロソフトのデータベース製品となります。 Windows環境でとても使いやすく、人気が高い

CRUD→システムに必要な4つの主要機能である「Create（生成）」「Read（読み取り）」「Update（更新）」「Delete（削除）」の頭文字を並べた用語

トランザクション→「商品を渡して、代金を受け取る」のように「ここからここまでワンセット」な処理単位のこと

コミット→データベースにおいて、一連の更新処理を完了させること

ロールバック→「取り消す」処理

排他制御（排他ロック） →ダブルブッキングしないように制御すること

楽観ロック→排他制御の代表的な方式の一つで、そもそも「同時アクセスはあまり起きない」という楽観的な考え方の排他制御

悲観ロック→排他制御の代表的な方式の1つです。 排他制御とは共有資源に対して同時にアクセスしても問題なく動作できる制御のこと

実行計画→文を実行するためにOracle Databaseが使用するステップの組合せ

チューニング→良い感じになるように、何かを調整すること

パフォーマンス→「性能」のこと

スロークエリ→データベースにおいて、時間のかかっているSQL(遅いSQL)のこと

クエリログ→データベース管理システムに対する問合せ（処理要求）のこと

IDE（統合開発環境） →Intelligent Drive Electronicsの頭文字を取った略語。 コンピューターにハードディスクや光学ドライブを接続するための規格の一つ

Eclipse→Javaを始めとする様々なプログラミング言語によるソフトウェア開発に対応した、オープンソースの統合開発環境（IDE）の一つ。

NetBeans→プロジェクト管理機能や入力支援機能を備えたオープンソースのIDEです

SpringToolSuite→JavaによるWebアプリケーションの開発を迅速かつ効率的に行う仕組みを備えたフレームワーク

DBツール →データベース管理タスクに使用できるツール、ユーティリティおよび補助ツールの総称

A5:SQL Mk-2→データベース開発において生産性を向上させるべく開発されたSQL開発ツール

pgAdmin→GUIによるPostgreSQLの管理ツールです

DBeaver→開発者、データベース管理者、アナリスト、およびデータベースを操作する必要があるすべての人々のための無料のマルチプラットフォームデータベースツール

MySQL Workbench→MySQLの公式サイトにてMySQL Serverと共に配布されている、データベースの設計・開発・管理を一本で実現している無料ツール

Sequel Pro→データベースをExcelのような表で確認・編集をすることができるMac専用のアプリ

TeamSQL→無料のDBクライアント

■ 肩書

PM→情報システムや組み込みシステムなど、システム開発プロジェクトにおける責任者

PL→システムの構築・導入プロジェクトにおいて、プロジェクトチームを管理・統括する業務

PG（PE）→詳細設計やプログラム設計の次に行う工程

SE→コンピューターシステムの設計やシステム開発のプロジェクト管理などを行う技術者のこと

デザイナー→企業・個人問わずクライアントから依頼されたWebサイトのデザインを作成する仕事のこと

エンジニア →IT・Web業界におけるエンジニアとは、プログラミング言語やIT・コンピューターの知識・スキルを活かして、クライアントの要望・課題を解決する技術者

フロントエンド・エンジニア→HTMLやCSS、JavaScriptなどを使用して、WebサイトやWebアプリケーションのフロントエンド部分を開発するエンジニア

サーバーサイド・エンジニア→サーバーで行う処理の開発・状態の保存や維持をなすエンジニア

バックエンド・エンジニア→サーバー側の処理を担当するエンジニア

■ UI（ユーザーインターフェース）

UI →「ユーザーがPCとやり取りをする際の入力や表示方法などの仕組み」

CUI→キーボードに入力されるコマンドによって、オペレーティング・システム上の操作を行う、ユーザーインターフェースの事

GUI→グラフィカルユーザインターフェース(Graphical User Interface)の略語。 コンピュータへ出す命令や指示等を、ユーザが画面上で視覚的に捉えて行動を指定できるもので、それまで主流であった命令文を入力して実行する方式(CUI)に比べ、直感的に操作できるのが特徴。

■ ファイル／ディレクトリ

ファイル→情報システムにおいて、外部記憶装置を使って情報をひとつのかたまりとして扱うための単位

拡張子→コンピュータのストレージ（外部記憶装置）に記録されたファイル名のうち、「.」 （ドット/ピリオド）で区切られた右側の部分

ディレクトリ →多数の対象をその所在などの情報と共に一覧できるよう整理したものを意味する

ルート・ディレクトリ→コンピュータファイルシステムにおいて、ファイル階層における最初または最上位のディレクトリのこと

カレント・ディレクトリ→コンピューティングの分野で、階層型ファイルシステムを使用している場合に、そのプロセスが現在関連付けられている

パス →コンピュータ内で特定の資源の所在を表す文字列

絶対パス→「一番上（外側）」を基準にして表現したファイルやフォルダの場所

相対パス→「自分が今いるところ」を基準にして表現したファイルやフォルダの場所

■ ネットワーク

LAN→限られた範囲内にあるコンピュータや通信機器、情報機器などをケーブルや無線電波などで接続し、相互にデータ通信できるようにしたネットワークのこと

WAN→地理的に離れた地点間を結ぶ通信ネットワーク

クライアント→顧客、依頼人、得意先、施主などの意味

サーバー→コンピュータネットワークにおいて、他のコンピュータに対し、自身の持っている機能やサービス、データなどを提供するコンピュータのこと

■ 各種プロトコル

HTTP→WebサーバとWebクライアントの間でデータの送受信を行うために用いられるプロトコル（通信規約）

FTP→インターネットなどのTCP/IPネットワークでファイル転送を行うことができるプロトコル（通信規約）の一つ

HTTPS→通信プロトコルの種別などを表すURIスキームの一つで、Webのデータ転送に用いられるHTTPが、SSLやTLSで暗号化されている状態を表したもの

SSL→ンターネットなどのIPネットワークでデータを暗号化して送受信するプロトコル（通信手順）の一つ

SSH→主にUNIXコンピュータで利用される、ネットワークを介して別のコンピュータにログインして操作するためのソフトウェアの一つ

ポート、ポート番号→「港」という意味の英単語で、ITの分野では機器やソフトウェアが外部の別の主体と接続・通信するための末端部分のこと、インターネットで標準的に用いられるプロトコル（通信規約）であるTCP/IPにおいて、同じコンピュータ内で動作する複数のソフトウェアのどれが通信するかを指定するための番号

HTTP、FTP、SSHの各ポート番号→TCP 20 : FTP (データ)、TCP 21 : FTP (制御)、TCP 22 : SSH、TCP 80 : HTTP

ファイアウォール→ネットワークの境界に設置され、内外の通信を中継・監視し、外部の攻撃から内部を保護するためのソフトウェアや機器、システムなどのこと。原義は「防火壁」で、外部からの攻撃に対する防御を、火事の炎を遮断して延焼を防ぐこと

TCP→インターネットなどのネットワークで、IP（Internet Protocol）の一段階上位層のプロトコル（通信規約）として標準的に使われるものの一つ。

■ IPアドレス

IPアドレス →インターネットなどのTCP/IPネットワークに接続されたコンピュータや通信機器の一台ごとに割り当てられた識別番号

グローバルIPアドレス→インターネットに直に接続された機器に割り当てられるIPアドレス。

プライベートIPアドレス→プライベートアドレスは各組織ごとに設置・運用されているLAN（構内ネットワーク）などのネットワーク上で用いられるアドレスで、申請などは不要で自由に機器に設定して使用してよい。ただし、各アドレスがそのネットワークの内部で重複してはならない点はグローバルアドレスと変わらない。

■ ドメイン

ドメイン→範囲、領域などの意味を持つ英単語で、ITの分野ではインターネットなどのTCP/IPネットワーク上で機器やネットワークを識別するドメイン名（domain name）を指すことが多い

DNS→インターネットなどのIPネットワーク上でドメイン名（ホスト名）とIPアドレスの対応関係を管理するシステム

VPN→、通信事業者の公衆回線を経由して構築された仮想的な組織内ネットワーク

ブリッジ→複数のネットワークセグメントを結ぶ中継機器のうち、受信したデータのMACアドレスなどデータリンク層（リンク層、第2層、MAC層）の宛先情報を参照して中継の可否を判断する機能を持ったもの

プロキシサーバー→企業などの内部ネットワークとインターネットの境界にあり、内部のコンピュータの「代理」（proxy）としてインターネット上のコンピュータへ接続を行うコンピュータのこと。また、そのような機能を持つサーバソフトウェア

■ 電子メール

SMTP→インターネットなどのTCP/IPネットワークで標準的に用いられる、電子メール（eメール）を伝送するための通信手順（プロトコル）の一つ

POP→インターネットなどのTCP/IPネットワークで 標準的に用いられる、電子メール(eメール)を受信するための通信規約(プロトコル )の一つ

IMAP→インターネットなどのTCP/IPネットワークで標準的に用いられる、電子メール（eメール）を受信するための通信規約（プロトコル）の一つ

■ セッションとクッキー

セッション→コンピュータシステムやネットワーク通信において、接続/ログインしてから、切断/ログオフするまでの、一連の操作や通信のこと

クッキー→Webサイトの提供者が、Webブラウザを通じて訪問者のコンピュータに一時的にデータを書き込んで保存させる仕組み

キャッシュ→低速な記憶装置や伝送路から読み出したデータのうち、直近に読み込んだものや使用頻度が高いものを高速な記憶装置に複製しておくこと

■ DB（データベース）について

インデックス→書籍の巻末の索引のように、多数のものの中から特定の対象をすばやく見つけ出すため識別情報や、整列された所在情報の一覧など

■ テストについて

フロー→回線を通じて伝送される信号やデータの流れ

■ チケット管理ツール

タスク→ソフトウェアの実行単位のこと

■ バージョン管理

Git→オープンソースの分散バージョン管理システムの一つ

SVN→著名なオープンソースのバージョン管理システムの一つ

デグレ→新しいバージョンのソフトウェアの品質が、以前より悪くなること

マージツール→FDLファイル又はDTDファイルの変更内容をMDLファイルにマージできます